



じりつかつどう けんしゅうぶ
自立活動・研修部インフォメーション

でんでんむし

れいわ ねん がつごう
令和4年12月号

あい ち けんりつおかざきろうがっこう
愛知県立岡崎聾学校

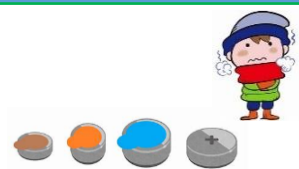
ふゆ ほ ちよう き じんこうない じ かんり 冬の補聴器・人工内耳の管理

12月に入り、寒さが一段と厳しくなってきました。冬場の寒い日々においても補聴器や人工内耳の管理で気を付けることが幾つかあります。本格的な冬を迎えるにあたって、補聴器や人工内耳の管理の方法について、今一度確認してみましょう。

ふゆ ほ ちよう き じんこうない じ かんり 冬の補聴器・人工内耳の管理 ○×クイズ！

だいもん 第1問

補聴器などに使う空気電池は、冬の寒さや乾燥に強い。



だいもん 第2問

補聴器や人工内耳を外しているときは、冷たくなってしまうのを防ぐため、暖房機器の近くに置くとよい。



だいもん 第3問

冬は耳の中と外気、暖かい部屋と寒い屋外など、暖かさに大きな違いがあるため、結露に注意する必要がある。



だいもん
第1問

だいもん
第2問

だいもん
第3問



が がつ ほ ちよう き そうだん び
【1月・2月の補聴器相談日】

※ 場所：作法室

じ かん
時間：13:45～15:45

	1/16	2/6	2/20
り けんさんぎょう 理研産業	○		○
おかざき 岡崎ヒヤリング	○	○	
あい ち ほ ちよう き あい 補聴器	○		○

きんきゅう ば あい てん ば そうだん
緊急の場合には、店舗へ相談に
い きましょう。てん ば に行く際は、よやく
をしておくとスムーズに対応してい
ただけます。

○×クイズの答えと解説

だいもん 第1問



くうき でんち さむ かんどう よわ
空気電池は寒さや乾燥に弱いです。

ほちょうき じんこうないじ しよう くうきでんち きおん ひく しつど さ
補聴器や人工内耳で使用する空気電池は、気温が低かったり、湿度が下がっていたりする冬場は、他の季節と比べてより早く消耗してしまいます。そして、気温が低い時期は空気電池の反応が遅くなり、朝起きてすぐは電源が入らないなどの現象が起きる場合もあるようです。電池が冷えていたら、手の中で温めてから使用したり、玄関や窓際などの寒くなりやすいところに置かないなど、置き場所の工夫をしたりするとよいですね。

くうき かんそう ふせ か しつ き つか でんち じゅめい
空気の乾燥を防ぐためには、加湿器を使うなどするとよいです。電池の寿命が一番延びるのが湿度60%程度だそうなので、目安にしてみてください。



だいもん 第2問



ほちょうき じんこうないじ だんぼうき き ちか お こしょう
補聴器や人工内耳を暖房機器の近くに置くと、故障するかもしれません。

ふゆ さむ たいさく だんぼうき き しよう おお おも ほちょうき じんこう
冬の寒さ対策に暖房機器を使用することが多いかと思います。そのときに補聴器や人工内耳を暖房機器の近くに置かないよう気を付けましょう。補聴器や人工内耳に使われているプラスチック系の材質は熱に弱く、長時間熱いところにあると変形してしまうことがあるようです。

だいもん 第3問



けつろ ちゅうい ひつよう
結露には、注意が必要です！

さむ ひ あたた いえ なか まど すいてき つ ほちょうき じんこう
寒い日には暖かい家の中の窓やサッシに水滴が付くことがあります。これが「結露」です。この結露が補聴器や人工内耳にも発生します。結露は補聴器のチューブに溜まることや、補聴器や人工内耳の本体に付くことがあります。結露による水分が補聴器のチューブに溜まると、音が聞こえにくくなる場合があります。そのようなときは、エアブローアを活用しましょう。



なんもんせいかい
何問正解できたかな？

ほちょうき き かんり かんれん
～補聴機器の管理に関連して～

さいきん ほちょうき き かんり かんれん
最近イヤモールドのチューブが古くなり、黄色く変色して硬化している状態をときどき見かけます。硬化したチューブを使い続けると、補聴器とイヤモールドが外れやすくなり、紛失の原因になります。チューブの交換は3か月に1回程度が目安ですが、夏場は汗や皮脂の影響でチューブの劣化が早いそうです。紛失を防ぐためにも定期的に確認する習慣を身に付けるとよいですね。

